

(会社概要)

株式会社 サイバーリンクス
2020年12月期 第2四半期決算

(2020年1月1日～6月30日)

2020年9月3日



株式会社 サイバーリンクス

WILL makes anything

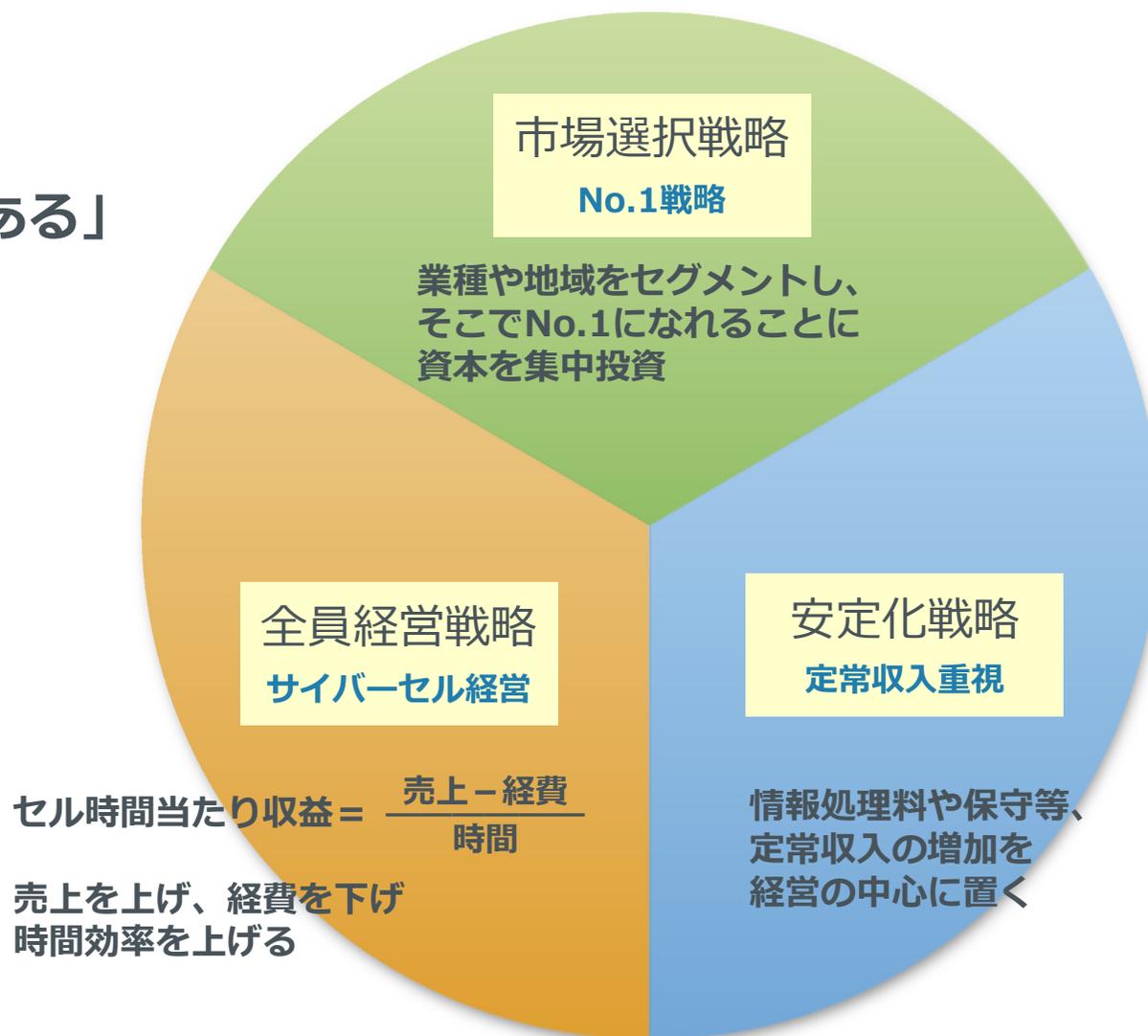
1. サイバーリンクスについて

気高く、強く、一筋に

「事業とは崇高な社会活動である」

「激しい闘志をもって臨む」

「思いを合わせ、一筋に」

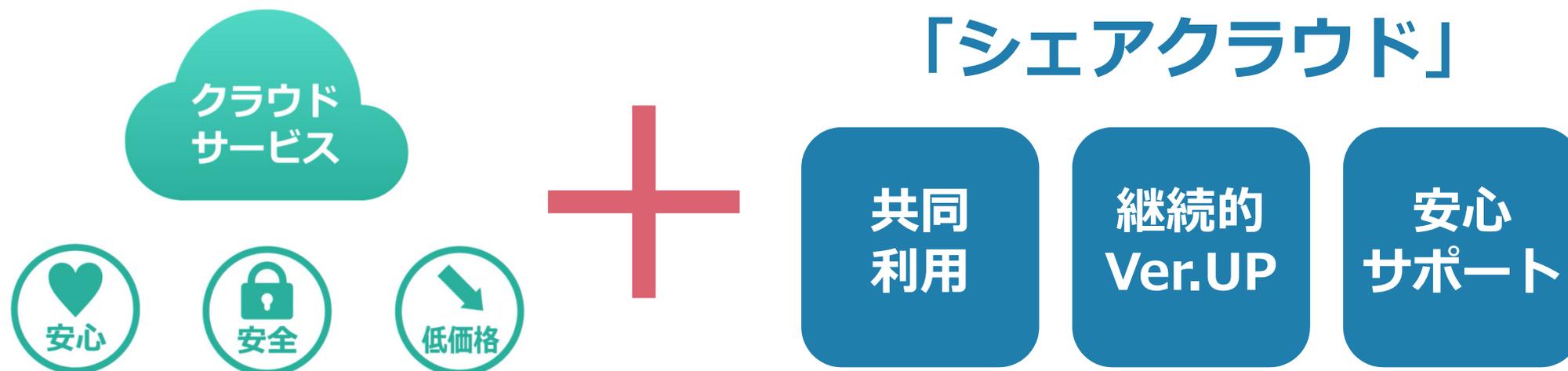


※セル：管理会計上の採算管理の最小単位。課または課以下の小集団。

※定常収入：情報処理料や保守料等の継続的に得られる収入で、安定収益の拡大を目指す当社独自の管理指標。

1. サイバーリンクスについて サイバーリンクスのビジネスモデル

当社のビジネスモデルの特長は、個別企業の機能要求対応型ではなく、「**共同利用**」により、業界最優良の機能を安価に提供することに重点を置いた「**シェアクラウド**」サービスにあります。



機能改善（バージョンアップ）により、高機能・高品質を実現

- ・業界共通システムとして、より多くのご要望を反映
- ・継続した品質改善、機能改善

共同利用でローコストを実現

- ・ソフトウェア、ハードウェアだけでなく、開発、運用も共同利用
- ・クラウド基盤構築から、開発、導入、運用、保守までをトータルで提供

1. サイバーリンクスについて 主要サービス ITクラウド事業①流通食品小売業向けクラウドサービス

2005年、日本で初めてクラウド小売基幹サービス「@rms基幹」を投入し、
中・大規模企業に対応した豊富な周辺サービスをラインナップ

@rms (アームズ) シリーズ



基幹システム：発注・仕入・在庫・売上・利益管理等

中・大規模企業に対応した周辺サービス

生鮮発注システム



ネットスーパーシステム



小売業向け棚割システム



単品情報分析システム



インターネットEDI (BACREX-R、Rexmartなど) *

クラウド小売基幹系システム
導入社数 **No.1**

導入社数
358社



2020年12月期 第2四半期末時点

* BACREX-R、Rexmartを@rmsシリーズとして統合

* 導入企業のうち食品小売業のみカウント

1. サイバーリンクスについて 主要サービス ITクラウド事業②流通食品卸売業向けクラウドサービス

小売からの様々な通信手段による受発注データを卸売業に代わって一括整理（業界初）する「クラウドEDI-Platform」

卸売業向けクラウドサービス

クラウドEDI-Platform

インターネットEDI（iMartなど）

導入社数

250社



2020年12月期 第2四半期末時点

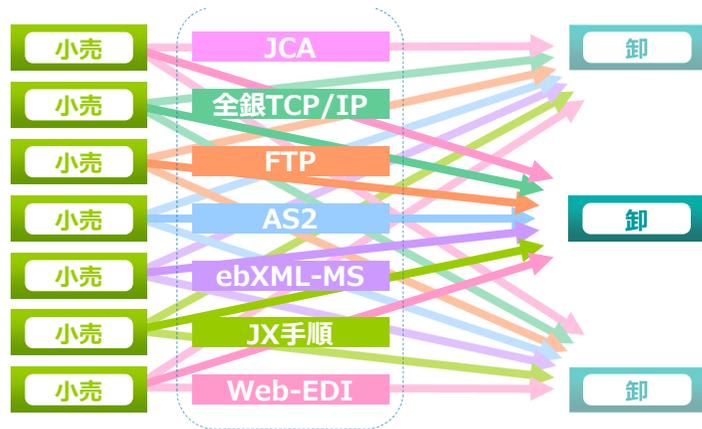
*クラウドEDI-Platformとその他インターネットEDI（iMart等）を卸売業向けクラウドサービスとして集計

加工食品卸売上高
上位10社中 **7社** に導入
大手メーカーへも導入



流通EDI No.1クラウド（卸側EDI処理量）

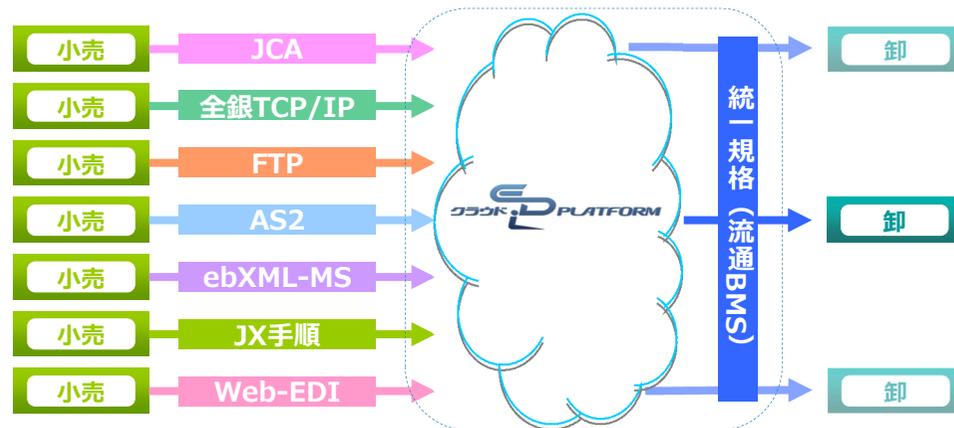
多種多様な通信手段の発注データ



回線種・通信手段を一本化



統一規格（流通BMS）で卸売業に送信



1. サイバーリンクスについて 主要サービス ITクラウド事業③官公庁クラウドサービス、モバイルネットワーク事業

官公庁クラウドサービス（ITクラウド事業）

和歌山県における地域防災システム シェアNo.1

自治体

行政情報システム（基幹系・情報系）

- ・自治体情報セキュリティクラウドサービス
- ・情報系共同利用サービス

地域防災システム（防災無線等）

小中学校

校務クラウドサービス（Clarinet）

医療機関

医療連携プラットフォーム

民間企業等

カスタマサポートサービス（PC保守等）

モバイルネットワーク事業

和歌山県内に7店舗のドコモショップを 運営する県内最大のNTTドコモ代理店

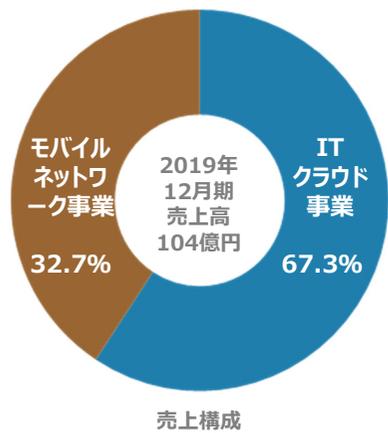


ドコモショップ岩出店（2017年12月 大型化リニューアル）

- 南海市駅前店
- 橋本店
- J R 和歌山駅前店
- 橋本彩の台店
- 岩出店
- かつらぎ店
- 田辺店

1. サイバーリンクスについて 事業構成（連結ベース）

※ 前連結会計年度より連結財務諸表を作成しておりますが、前連結会計年度の連結業績には、連結子会社の業績は含まれておりません。



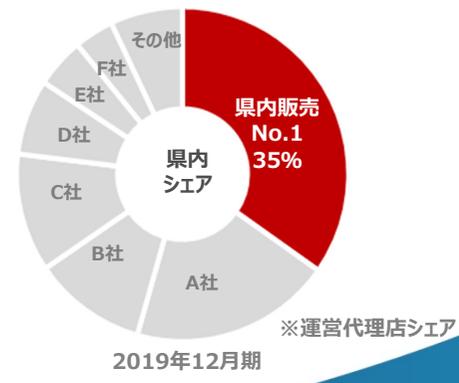
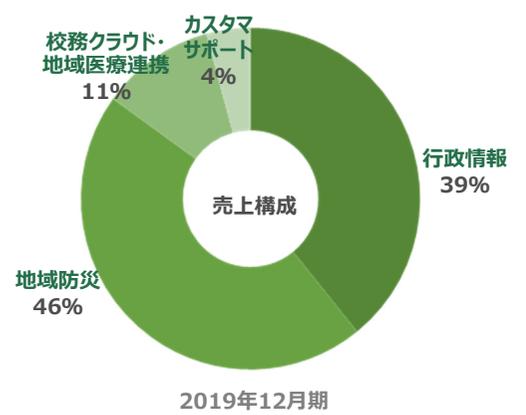
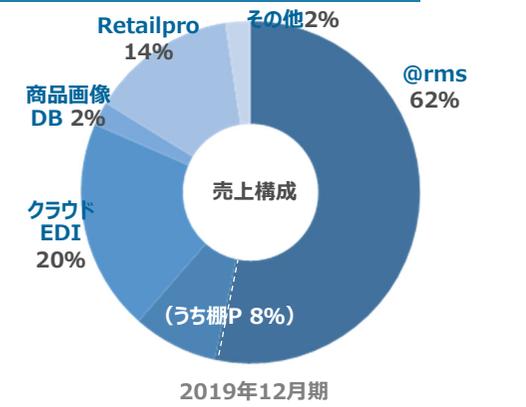
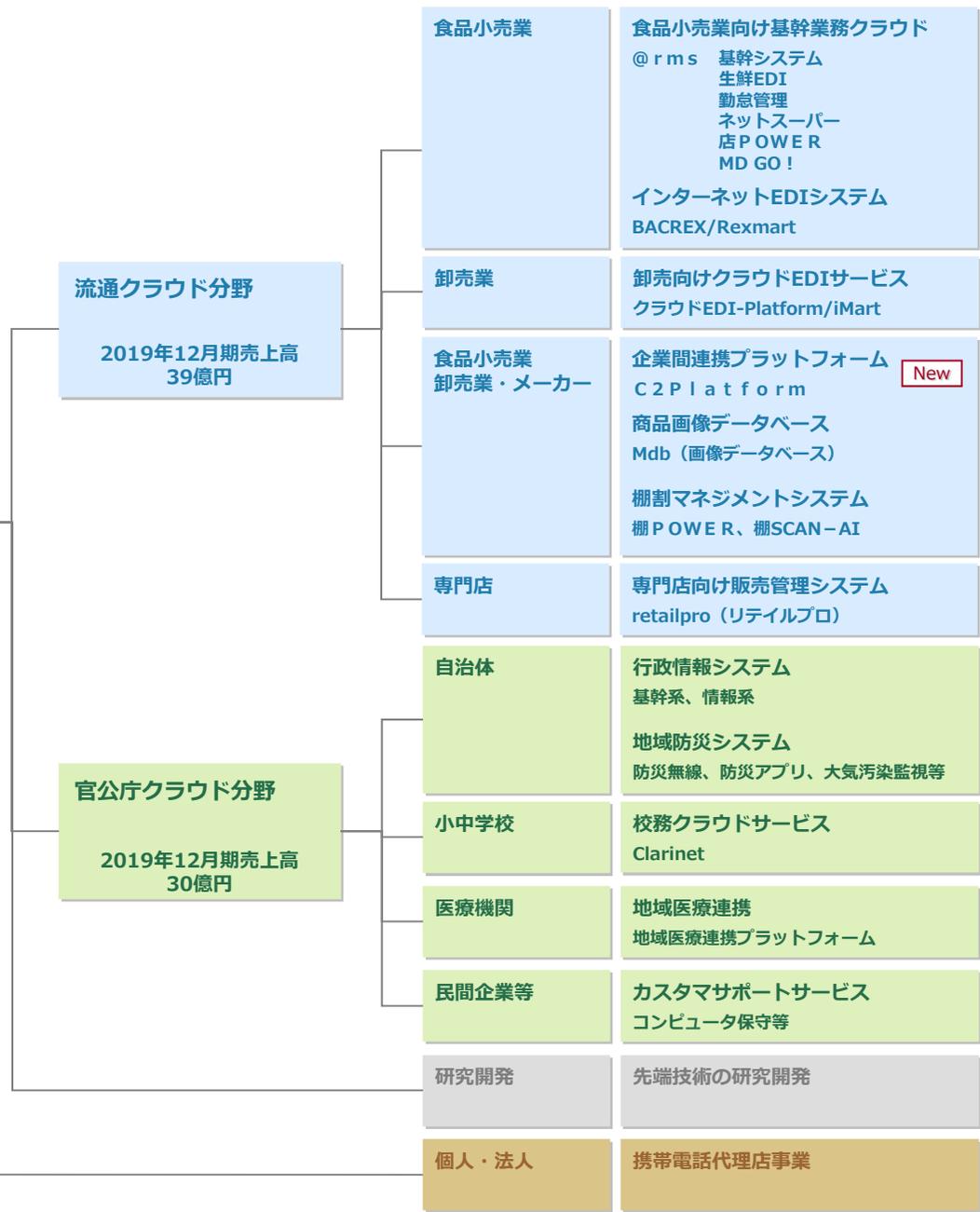
ITクラウド事業

2019年12月期売上高 70億円



モバイルネットワーク事業

2019年12月期売上高 34億円



■本資料の取り扱いについて

- ・本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- ・別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- ・当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ・当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。